



平成27年11月5日

各位

会社名 味の素株式会社  
代表者名 取締役社長 西井 孝明  
(コード番号 2802 東証第一部)  
問合せ先 財務部長 森田 浩一  
(TEL. 03-5250-8161)

平成28年3月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年8月27日に公表した平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

単位:百万円

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当 り当期純 利益(円)
前回発表予想(A)	1,263,000	82,000	85,000	65,000	109.83
今回修正予想(B)	1,263,000	86,000	89,000	67,500	114.72
増減額(B-A)	—	4,000	4,000	2,500	—
増減率(%)	—	4.9%	4.7%	3.8%	—
(ご参考) 前期実績(平成27年3月期)	1,006,630	74,519	82,808	46,495	78.54

## 2. 修正の理由

平成27年8月27日公表の業績予想に対して、営業利益以下、各段階の利益を上方修正致しました。営業利益の状況は以下の通りです。

海外食品事業におきましては、海外調味料がアジアでの販売が好調であり、また、加工用うま味調味料が貿易為替影響等により上期好調に推移したことなどにより、期首予想を上回る見通しです。

一方で、日本食品事業のコーヒー類は、主として製品改訂および原価低減の取組みにより好調に推移し期首予想を上回る見通しですが、調味料・加工食品において、ギフトが市場縮小の影響により期首予想を下回る見通しなどもあり、全体として期首予想を下回る見通しです。

また、ヘルスケア事業においては、平成27年10月15日に発表しましたエーザイ株式会社の消化器疾患領域事業と味の素製薬株式会社の統合(吸収分割)に伴う諸費用の発生により、医薬が期首予想を下回る見通しです。

これらの結果、営業利益全体では期首予想を上回る見通しであり、各段階利益も前回予想を上回る見通しとなりました。

通期の平均為替レートは1ドル=120円で設定しております。

なお、平成27年5月8日に公表した配当予想については、修正はありません。

(注) 上記業績予想は、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しています。実際の業績は、今後様々な要因によって上記予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上